



住みよい北区をめざして 自民党議員団

戸枝大幸議員の代表質問要旨（6月定例区議会）



■災害対策について

【質問(戸枝議員)】①放射線の区内観測の取り組みや近隣自治体との連絡、検出数値の取り扱い方はどうなっていますか②3月11日以降の北区の被害状況を十分検証し、地域防災計画や災害対策本部の機能の見直しについて工程表を早くつくるべきです③大震災当日、保育園や学校等の保護者自身が帰宅困難者となり、子どもを迎えに行けず、保育園の職員が昼夜を超えて対応したようですが、子ども引き取りと保護者への情報伝達方法について今後の対応をどうしますか④高齢者や障害者たち災害要保護者への見守りシステムは検討してほしい⑤木造密集地域における緊急輸送道路沿いの建築物の耐震化は、より積極的に取り組むべきです。

【答弁(花川区長)】①放射線測定は都の方法に準拠して小中学校、保育園、幼稚園、公園等で実施しています②国の防災基本計画の見直しや都の地域防災計画の修正を見据えつつ北区として対応します③今回の震災の教訓から保護者が帰宅困難となり、児童の引き取りが困難な場合、職員が児童に付き添い、安全・安心な保育に努めます④高齢者、障害者の見守りは他の自治体の先進事例等を研究し、システム拡充に努めます⑤緊急輸送道路沿いの建物耐震化

は積極的に推進します。

■学校の災害対応策と教育環境向上への諸課題

【質問】①今回の大地震で学校の耐震改修事業の重要性が増えています。耐震改修4校の事業見通しはどうか②震災地から転入してきた児童生徒に対しPTAと学校が一体となった支援が必要です。

【答弁】①学校耐震補強工事は、今年度、荒川小第2期工事、滝野川第6小、たきさん幼稚園、来年度は王子第5小の第2期工事を予定しています②転入児童に対しては精神的ダメージを受けないようPTA等に協力を求めます。

■少子高齢化対策の着実な進展を求める

【質問】①区長の公約である「長生きするなら北区が一番」を実現に対する区長の決意を問う②北社会保険病院と印刷局東京病院の存続について現状はどうなっていますか。

【答弁】①「長生きするなら北区が一番研究会」を設置して検討を進め中期計画の改定や高齢者保健福祉計画の策定の中で実現を図ります②東京北社会保険病院は、国会の議員立法で「独立行政法人 年金・健康保険福祉施設機構」から恒久的に同病院の受け皿となる「独立行政法人 地域医療機能 推進機構」に改組され、可決成立しました。両病院とも国の動向を注視し、医療機能の確保に努めます。

小野田紀美、大沢たかし両議員の一般質問要旨（6月定例区議会）

東田端・田端地域の諸問題を問う



【質問(小野田議員)】東田端地区、特に田端新町地区は一人当たりの公園・広場が少ないのが現状です。また東京インキ跡に建設されるNTTビルの一部敷地が区民に開放されますが、少しでも広く利用できるよう取り組みを望みます。

【答弁(花川区長)】北区内は低地帯が比較的公園が不足しています。適地があれば積極的に公園整備を進めます。

【質問】広域避難場所に指定されているJR田端・尾久操作場は常時フェンスに囲まれ、緊急時の即時開放が難しく、また敷地内には沢山の線路と石が敷かれ、無数の送電線が張り巡らされています。同所の適性・安全性をお伺いします。

【答弁】JRや東京都とさらに協議し、安全性の向上に努めます。

【質問】旧新町中の体育館・コミュニティアリーナ(仮称)については防災施設としての柔軟な対応を求めます。

【答弁】避難場所として必要な物資確保を図ります。

【質問】田端地域の住民から「土地区画整理事業地内の換地用地を防災施設用地として利用できないか」との要望が以前から出ていますが、現在、東京都との協議はどのように進んでいますか。

【答弁】今後も都と協議を重ね、地元連合会のご要望を踏まえた対応を図られるよう取り組んでまいります。

赤羽駅西口周辺のまちづくり



【質問(大沢議員)】東京北社会保険病院の今後の運営についてお伺いします。

【答弁(花川区長)】さる6月17日、国会に議員立法で「独立行政法人 年金・健康保険 福祉施設整理機構」から社会保険病院等の受け皿となる「独立行政法人 地域医療機能 推進機構」に改組する法案が成立しました。北区として区議会や医師会と相談しながら存続に全力をあげて取り組んでまいります。

【質問】赤羽駅周辺の放置自転車対策として駐車場の増設や地下駐車場の早期実現を求めます。

【答弁】昨年度、基本設計を行い、放置自転車対策を検討しています。所管委員会に詳細を報告します。

【質問】旧岩槻街道、補助73号線(赤羽西1丁目～同3・4丁目付近、630m)の完成後、よりよいまちづくり創出の協議会を立ち上げる場合、区と都の協力を求めます

【答弁】地元自治会及び関係機関との連携が不可欠なので今後、東京都と調整してまいります。

【質問】北区街路第3号線(弁天通り)の整備事業は地元民の不安と危険を解消し、周辺環境の向上を図るために道路を何時、どのように整備するのかスケジュールをお伺いします

【答弁】国土地理院が6月から基準点復旧測量を行っています。この結果を受けて土地の境界を確定する測量をします。早期事業化に向けて鋭意取り組んでまいります。